6

まちへの関心を高める

日　時：令和４年１２月１１日（日）　１２：３０～１５：３０
場　所：中央公民館
受講生：１７名
講　師：龍谷大学政策学部　教授　只友　景士 氏
協　力：大津市議会議長　伴　孝昭 氏
　　中央学区団体連絡協議会　会長　青木　正博 氏
　　他　３名の中央学区の皆さん
　　龍谷大学只友ゼミ生１４名

【講座内容】
〇講義：只友教授（理論学習② まちへの関心を高める）
〇グループワーク②：気づきの整理
〇グループワーク③：「取組企画のアイデア」
〇共有、発表会、まとめ

【概　　要】
　只友教授から「まちへの関心を高める」の講義を聞き、前回のまち歩きにおける気づきを整理した後、受講者、ゼミ生を交えてグループワークを行った。地域の方々には、今回も適時にアドバイスをいただき、実り多い講座となった。講義の中で、「世界の見え方を変える」お話で、知ること、関わる事で見え方が変わり、生き方の幅が広がる。その先にあるものがまちづくりの基礎であるとご教示いただき、方向性を再認識することができた。「少子高齢化が進んで町がひっそりしている」「昔ながらの店が閉店し、賑わっていたころの中町商店街の面影がない」「京都・大阪に通勤し、寝に帰るだけの人々が多く、退職後のコミュニティづくりができていない」「退職後も70 歳近くまで働く人が増えている、現在の労働問題との関係」等、多くの課題をもとに、まちに無関心な人々が「まちへ関心」をもってもらえるような取り組み企画のアイデアを、各グループで考え、熱のこもった活動となった。

【当日の様子】

理論学習

グループワーク

まとめ